

照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

風薫る5月、若葉の緑が清々しく感じられる頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？大型連休も明けた5月8日以降は新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げとなりました。お店や行政窓口でもアクリル板の撤去も見られコロナ以前の景色が増えており普通の生活に戻りつつある喜びを感じます。しかしその一方、しばらくは感染者数の増加もやはり想定しながら安全対策を継続していかねばと考えます。今後、感染対策は個人の選択を尊重し自主的な取り組みとはなりますが基本的な感染対策（換気・手洗い・マスクの着用・3密の回避）に何卒ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。
施設長 三代 富士子

暖かい陽射しを浴びながら春の訪れを楽しんでいます。皆さん、良くご存知の名和の藤寺（住雲寺）に早速出かけました。これからいよいよ、つつじ、バラ、あじさいなど様々な花を見に外出が楽しみな時期になりました。



藤寺の藤棚

身体介護技術研修（トイレ介助）参加報告

令和4年度はコロナ禍のため、職員同士が直接かかわる技術研修はせずに座学を中心に行っていましたが今年度は感染対策をしっかり整え排泄介助（トイレ介助）について研修を行いました。排泄介助は介護の中でも利用者様にとって羞恥心を伴うとてもデリケートなケアです。本来なら自分で出来ていた事がどうしても人の手を借りないと出来ない状況になったため頼まれるわけで私たちはそのお気持ちにより添い尊厳を傷つけないよう対応します。今回は職員同士で行う事で「こんな良い方法もあるんだ」「ここで声かけすると安心されるね」など新たな発見が出来、ケアの再統一が出来ました。今後も2ヶ月に1回、技術研修を行い利用者様に安全なケアが提供出来るよう努力を重ねていきたいと思ひます。



こんにちは！訪問看護ハートケアです。

最近、こんな事がありました。お一人暮らしの90歳代の女性Aさん。要介護5の認定の中、自宅と照陽の家を行き来しながら毅然と過ごしておられる方です。今回、連続泊り中に発熱がありました。観察を要する疾患はありますが昨年1月以来発熱は一度も無かったのです。血圧は低目で言葉も少なく傾眠傾向。大きな声でいつもの歌を唄われる事はありません。



日頃より訪問診療で細やかに主治医と連絡を取り合っており早速往診をして頂きました。コロナもインフルエンザも陰性で採血後、抗生剤と補液が開始となりました。採血の結果、炎症反応高く明日以降も点滴を実施。主治医も家族様に状況連絡をされました。その後、観察を集中する中2、3日で平熱に戻り声掛けに開眼、いつものAさんに戻られました。その翌日には県外におられる息子様が仕事の合間を縫って来所され感染予防をしながら面会して頂きました。私達職員も久しぶりの親子同士の再開に胸が熱くなるものがありました。早期発見、早期予防を心がけながら出来るだけ早く軽快されるよう常に細やかに観察をしながら対応しています。

照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



お花見茶会

4月20日、お花見茶会を回想法により開催しました。河津桜・ソメイヨシノ・八重桜・チューリップなどを見に出かけた写真を壁に飾り皆さんと眺めながら「どこに行ったかいな」「ここに行ったね」「昔はこうだったよ」とお喋りをしながら振り返りました。おやつには清月さんの季節の和菓子と桜の花を浮かべた桜茶を準備しました。「このお茶珍しいね」「とても美味しそう」「和菓子もお茶も綺麗だねえ」と皆さん喜んで召し上がられました。短い時間の開催でしたがとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。



スタッフ紹介



看護師
野口 幸和

長年勤めた病院を退職し知人の紹介で照陽の家に入職してから6年が経ちました。在宅看護は病院看護と異なり利用者様とはもとより家族様とのコミュニケーションを密に取る事が出来、日々の生活の様子、心身状況を良く把握する事が出来ます。私は照陽の家では主にホールを担当し来所された利用者様と一緒にレクリエーション、機械体操等を行いながら他職員と情報共有を行う中で体調変化があれば速やかに主治医に往診して頂いたり家族様に連絡し受診して頂いています。以前、土曜日の午後でしたがあるご高齢の利用者様が微熱37℃台で軽度呼吸音ゼイゼイ（喘鳴）がありました。明日が日曜日のため出来れば本日の内に受診されたが良いと考え家族様に連絡をしましたが中々連絡が取れません。心配しましたが夕方、家族様が迎えに来られ無事受診して頂きました。診断の結果、軽い肺炎を起こしておられ入院となりましたがその後、状態改善し早期退院となりました。娘様が来所された折に病院の先生が大きな施設だと中々見つけてもらえないのに早く対応してもらえて良かったですね、と言われたそうです。看護小規模多機能介護施設の良さを実感したひと時でした。今後も自己研磨を怠らず利用者様の笑顔のため、ご家族様の安心のためさらにお気持ちに寄り添っていきたく思います。